

永六輔さんを偲びー

第12回ゆめ風であいましょう



永さんから
つながったゆめ風
呼びかけ人が話し 歌います

えいえん?

『永縁』を紡ぐ

春3月 桜ににぎわう

巷を眺めながら

今回縁あってここ春日部にて

永さんゆかりの皆さんに

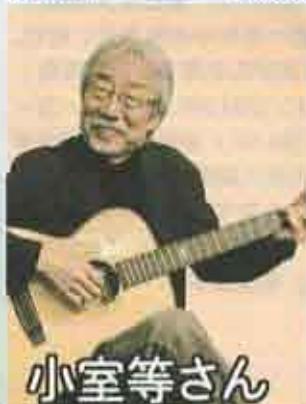
話し 歌っていただきます

第1部として 被災地支援活動と

春日部での防災の取り組み

などもお話しします

お話をと音楽の集い



小室等さん



坂田明さん



中山千夏さん



こむろゆいさん



オオタスセリさん



李政美さん
ピアノ/竹田裕美子さん

2017年3月26日(日)

午後1時30分～4時

ふれあいキューブ(1時開場)

埼玉県春日部市 南1-1-7

(電話 048-734-3005)

東武伊勢崎線・野田線「春日部駅」

西口より徒歩5分

参加費 2,000円 (介助者1人まで無料)

ペア割引 2人で3,000円

参加費は全額、自然災害で被災した障害者の救援活動に使われます。

【お申込み】

「ゆめ風であいましょう参加希望」とご明記のうえ、住所、氏名、電話番号、参加人数を下記のいずれかの方法でお知らせください。確認後、参加票をお送りします。

- ウェブサイト: 「カタログハウスの学校」で検索
- TEL: 0120-545-450 (平日の午前10時30分～午後5時) / FAX: 03-5365-2298 (24時間受付)
- ハガキ: 〒151-8674 カタログハウス「カタログハウスの学校・事務局」係

出演者プロフィール

小室 等 (こむろひとし)

1943年東京生まれ。1968年 グループ「六文銭」を結成。1971年 第2回世界歌謡祭にて「出発の歌」(上條恒彦+六文銭)でグランプリを獲得。1975年 泉谷しげる、井上陽水、吉田拓郎と「フォーライフレコード」を設立。現在は自身のライブ・コンサートの他、様々なジャンルのミュージシャンとのコラボレーションやイベントプロデュースも多数。また娘である こむろゆい (vo,ukulele) との「Lagniappe」や、「六文銭'09」などのユニットでの活動も。またテレビドラマ (NHK金曜時代劇「蟬しぐれ」TBS「高原へいらっしゃい」、他)、映画、舞台などの音楽制作やドキュメンタリー作品のナレーションなども多数、幅広く活動している。2011年7月11日には、「音楽活動50周年ライブ~復興~」を全労済ホールスペース・ゼロにて行う。最新の音楽担当作品はドキュメンタリー映画「沖縄 うりづんの雨」(ジャン・ユンカーマン監督/2015年)、「戦場ぬ止み」(三上智恵監督/2015年)。小室等情報サイト:オフィス・キーズ <http://office-khys.com/>

坂田明(さかたあきら) ミュージシャン

1945年広島県呉市生まれ。1969年上京、『細胞分裂』を結成。1972年から1979年末まで山下洋輔トリオに在籍。1980年、自己のトリオを結成、以後、様々なグループの結成、解体を繰り返しながら音楽シーンの最前線を走る。同時に内外のミュージシャンとのセッションも活発で、2005年春にはジム・オルークとの共同プロジェクトをスタート、「およばれ」「かなしい」「ズボンで」「ハ行」「ちからちら空を飛ぶ!」などの作品を発表、昨年は、ジム・オルークの編成したオーケストラと“ちからちら”の共演が話題を集めた。その活動はジャズは無論のこと、民俗芸能からパンクまで様々なジャンルを横断し、常に変貌し続けている。近年はヨーロッパのミュージシャンとのセッションも多く、毎年ヨーロッパ各地をツアーする。これらは、「ARASHI」など数多くの作品として記録されている。ミジンコ研究でも知られ、東京薬科大学生命科学部客員教授。広島大学大学院生物圈科学研究所客員教授もつとめる。

中山千夏 (なかやまちなつ) 作家

1948年熊本生まれ。大阪に移住し8歳で舞台デビュー。11歳で東京の芸術座『がめつい奴』に起用され、一躍「名子役」として全国的に知られるようになる。70年、成人を目前に活動の場を舞台からテレビに移し、以後、俳優、テレビタレント、歌手、70年からはライターとしても活躍。『子役の時間』ほかで直木賞候補になるなど、その文才でも注目を集めた。また女性解放運動や人権の社会運動家としても著名に。77年、誘われて革新自由連合の結成に加わり、代表となり、80年から参議院議員を一期務めた。その後は在野での市民運動をもっぱらとし、著作に専念。80余冊にのぼるノンフィクションのテーマは、女性、人権、古事記と、多岐にわたり、創作では小説のほかに絵本も手掛ける。近著に「日本絵本賞」受賞の『どんなかんじかなあ』(自由国民社)『海中散歩でひろったリボン~ボニン島と益田一』(ゆいぼおと)『幸子さんと私~ある母娘の症例~』(創出版)『蝶々にエノケン』『芸能人の帽子』(講談社)『おいる』(ハモニカブックス)がある。2007年から伊豆半島の伊東市に居を構え、2011年3月11日以降は、反原発を主軸にした市民運動を地元有志と共に続けている。伊豆半島の海をホームグラウンドに、約20年1000本の経験を持つベテランのスクーバダイバーでもある。

ゆめ風基金とは

1995年、被災障害者の救援を目的に永六輔さん、小室等さんら著名人と障害者、支援者が呼びかけて発足。全国55の障害者団体とネットワークを結びながら障害者の立場からの支援と防災提言などをおこなっています。

オオタスセリ

東京都出身。ひとりコント、脚本、演出、弾き語りなど。2000年、ひとりコントのソロライブ開始。社会にもまれ、瀬戸際にいる女性のストーリーが中心。2005年1月、ライブハウスにて弾き語りを開始。永六輔のラジオ番組に出演したのがきっかけで、翌年1月、ピクターから「ストーカーと呼ばないで」CDデビュー。どういう基準で選ばれたのか不明な有識者たちのお蔭で放送自粛の憂き目に遭うも、永六輔のお供で「徹子の部屋」に出演を果たし、フルコーラス歌唱。

作家としては、喜劇の老舗シアトル・エコー、ピンク・レディのミイ、人気声優・田中真弓、富田稔英(文学座)などにコメディー書き下ろし。戯曲・脚本など提供多数。2011年、東日本大地震のお見舞いのためにCDを制作。売り上げの一部をゆめ風基金に寄付。詞・曲・歌、オオタスセリ。CD「お月さまが私を見ている」演奏: 小室等・齋藤真知亞(N響第1ヴァイオリン)2013年、「ストーカーと呼ばないで」再録音。CD「コヨーテに会いに」演奏・佐久間順平/齋藤真知亞2017年7月7日~9日、下北沢小劇場「楽園」にて、「(仮) 永六輔追悼音楽&コントライブ」上演予定。古今亭菊千代主宰の「芸人9条の会」にて、松元ヒロ、趙博などと共に「自分の芸能を通して9条の大切さを広める活動」を推進中。

☆最新情報はブログ→「私の観察日記」

李政美 (いぢょんみ/Lee Jeongmi)

東京・葛飾生まれ。国立音楽大学在学中から朝鮮民謡、フォークソング、folkloreなどを歌いはじめる。音大卒業後音楽活動を中断し定時制高校講師、肉体労働等を経て、'94年に屋久島に住む詩人・山尾三省と出会い、彼の詩「祈り」に曲を付け歌ったのをきっかけにオリジナル曲を作り始め、現在はオリジナル曲を中心にジャンルを超えた幅広いレパートリーで、ライブ、コンサートを展開。2003年には韓国・ソウルで初のソロコンサートを実現し、韓国の聴衆を魅了する。現在、年間100余りのコンサートを行い、心にしみとおるその深く透明な歌声は、日韓両国の根強いファンに支えられている。

こむろゆい

東京生まれ。いくつかのバンド活動を経て、現在は、ウクレレ弾き語りによるソロライブでの活動の他、父、小室等とのユニット「Lagniappe」や、「六文銭'09」のメンバーとしても活動。1997年 第11回青山演劇フェスティバルミュージカル「スパイものがたり」(別役実)に楽団として出演。1999年NHK「みんなのうた」で放送された自作曲『ひとつのドア』を歌う。シングルCDとしてFLMEより発売 (FLDF-1697) 2001年 テレビ朝日アニメ「も~っと!おジャ魔女どれみ」エンディングテーマ『たからもの』を歌う。2005年 「ゆめ風基金」を応援する為のCD『風と夢/伝えてください』に参加。2006年 坂庭省悟トリビュートアルバム「やくそく」に参加、「銀色のランナー」を歌う。また、文京ケーブルTV(チャイルドアワー)「アイシテル物語」「アイシテル物語2」(作・かしわ哲/絵・松井しのぶ)や、DVD「日本のアウトサイダーアート」などのナレーションの活動も。

お問い合わせは

認定NPO法人 ゆめ風基金

大阪府大阪市東淀川区東中島1-13-43-106

TEL 06-6324-7702 Fax 06-6321-5662

<http://yumekaze.in.coocan.jp/>

